

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253 1口500円にて毎週受け付けています。
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:500252 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:500251 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
★JOSO脱プラ基金は注文番号:500254 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
★鈴木牧場・新牛舎応援基金 500255 1口500円で期間中(期間:2024年4月2回～2025年3月4回)は毎週募金できます。
★脱原発と暮らし見直し委員会「12年のまとめ」の印刷カンパ 500256 1口200円で毎週受け付けています。



News Letter

2024年11月1回号発行: 常総生協広報G
2024.10.21

臨時総代会開催のお知らせ

2024年10月17日
理事長 中丸晴子

延期となっておりました臨時総代会を、11/30に開催致します。
延期に伴い皆様には大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、お詫び申し上げます。

第51回通常総代会では、新理事会で2024年度の活動・事業・予算計画を作成する議案が
提案され可決しました。これを受け2024年度理事会より

- ・修正予算案
- ・事業計画
- ・今後の活動方針

を、臨時総代会にて提案いたします。

また第51回通常総代会で組合員から意見・報告の依頼がありました

- ・組合員から調査依頼があった「役員退任慰労金制度」について
- ・4生協連帯事業にまつわる経緯について
- ・役員選任制度改め役員推薦制度のあり方について

以上3点について、報告いたします。

皆様日々大変お忙しいと思いますが、どうかご参加くださいます様よろしくお願い申し上げます。

— 記 —

日時:2024年11月30日(土) 10時～12時

場所:常総生活協同組合(守谷市本町281) 本部2階組合員活動室

2024年10月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●

○「常総っ子応援団」in流星台プレイパーク:毎週木曜日10～14時
活動中です!(出入り自由)

10/21(月) みらい平郵便局イベント
10/28(月) 藤代郵便局イベント

○提携・協同・連帯企画●

10/26(土) 関東子ども基金「甲状腺検診@那須塩原」

10/27(日) 関東子ども基金「甲状腺検診@矢板」

毎月はじめ「1の回」は 岩瀬さんの豚肉特集！



天高く豚肥ゆる秋



厳しすぎた酷暑も何とか乗り越え、朝晩は肌寒くなり秋の気配を感じる時期になりました。暑くもなく、寒くもない今の気候は豚にとっては最も過ごしやすい季節です。

「食欲の秋」と言いますが、それは人間だけではありません。気候が安定する秋は絶好の成長チャンス！岩瀬牧場では一般的な養豚より長い期間をかけてゆっくり豚を育てているため、育つペースもゆっくりになります。ですが、秋は成長スピードがほかの季節に比べて早くなるので、まさに『天高く豚肥ゆる秋』です。

ここで突然ですが、クイズです！！皆さんは豚（出荷間際の豚です）が1日にどれくらい大きくなるか知っていますか？100g？500g？いえいえ、正解は・・・何と1～2kgです。個体差はありますが、出荷間際になると1日に3kg以上の餌を食べるようになるので日に日に大きくなるのが分かります。

最近では、何と体重が1週間で10kg増えたというケースもありました！！さすがにその時は岩瀬さんはじめ、スタッフ一同「間違っていないよね!？」と顔を見合わせて計量に使っている体重計の目盛りを二度見してしまいました(笑)



もちろん、食欲の秋といえども、餌が美味しくなければ豚もたくさん食べてくれないので毎日の飼料作りは気が抜けません。岩瀬牧場では、地域の食品加工場から出る食品残渣を利用して加熱処理をしたのち発酵させた自家製の酵素飼料を与えています。発酵食品を毎日食べているので岩瀬牧場の豚はいつも元気いっぱいです。

暑い時季が長くなり、良い気候の期間が短くなってしまったので養豚にとっては厳しい環境ですが元気な豚を育てていけるように、これからも愛情と手間暇をかけて取り組んでいければと思います。

(牧場担当職員・横関)



常総生協に関わるみなさん、こんにちは(^^)
ハチドリ仲間(南米・先住民の昔話、森の火を消そうと
小さな嘴・くちばしで水を運ぶハチドリのお話より)をつなぐ
新しいコーナー「ハチドリ・レター」です。
今週は監事の松田さんからです♪



今日は、「わたしは憎まない：I SHALL NOT HATE」という映画の紹介です。

平和と人間の尊厳を追求するガザ出身医師の誓い

10月6日、お休みの日の朝、犬と広い公園へ車で散歩に出かけた帰り道、車でいつも聞いているラジオのJ-Waveから、いつもとは違う雰囲気が出た。パレスチナの医師がラジオ番組でインタビューを受けていた。その人の映画が上映される予定だという。

やや個性的な声で、英語で、一生懸命語るその話に引き込まれ、耳を澄ました。パレスチナのガザ地区の貧しい家庭で、貧困に苦しみながら勉強に励み、奨学金を得てエジプトのカイロ大学に進学し医師になったこと。イスラエルの病院の産婦人科で働く初めてのパレスチナ出身の医師になり、家族と幸せに暮らしていたのに、2009年、イスラエル軍の戦車による砲撃で、3人の娘たちと姪っ子を一瞬で失ったこと……。それでも、私は憎まない、という。そういうアブラエーシュ医師の声は悲しみに満ちていて、それでも、憎しみではなくて「怒り」の力を前向きな力にすると話されていた。共存の道を探したいと。インタビューが終わってからも、視聴者からの反響も大きくて、この方の気持ちが、ラ

ジオを通じてたくさんの人の心に響いたのだと思った。映画を観に行きたいと思った。

映画は、10月5日から東京のアップリンク吉祥寺にて上映、順次全国で上映するという。調べたら、10月12日より、柏のキネマ旬報シアターにて上映というので、14日に観に行った。映像で見るガザ地区は、シリアのアレッポやウクライナの爆撃された廃墟に似て、そこに人々が暮らしていたはずだ、という痕跡がそこかしこに見えた。こういうドキュメンタリー映画には異例と思われるほどたくさんの人びとが観に来ていて、同じように心を痛めていたようだった。

このお便りが発行されて、みなさんの手に届くころには上映は終わっているかもしれない。でも、またどこかで上映されるかもしれない。ぜひ、みなさんも心を寄せてほしい。

(文責・松田ミカ)



* 原作の本も発行されています。

『それでも、私は憎まないーあるガザの医師が払った平和への代償』

イゼルディン・アブラエライシュ / 著 亜紀書房 2014年発行

* JOSO news letterは、常総生協のホームページのニュースレターの欄をクリックしてください。バックナンバーも遡ってご覧いただけます♪カラーでご覧いただけます(^^)
ハチドリ・レターについては、9月2回号に詳しく掲載されています。

もっと広がれ！全国オーガニック給食フォーラム2024

第2回 全国オーガニック給食フォーラム2024 常総生協で「サテライト会場」を開設します！

昨今、食材の値上げなどで給食事業が窮地に立たされている報道を目にする機会が増えてきました。給食は栄養バランスはもちろん、いかに予算内に抑えるかにも重きが置かれ、献立を考える現場の皆さんの苦勞がしのばれます。

そんな中で、地域でできた農産物や化学肥料を使わない食材を活用した給食に取り組む自治体が増えてきました。地域の農業を地域の給食が支える取り組みで、子どもたちの食育にもなります。私たちも関心を持ちたいと思い、今回常総生協も「サテライト会場」に登録いたしました。生協の会議室と常陸大宮市の会場をオンラインでつなぎます。ぜひご参加ください！



日時 11月8日（金）
13:00～17:30

場所 生協 会議室
（大画面モニターを通して
フォーラムに参加しまし
よう！）

参加費 無料

申込 下方の申込書を切り取って提出。

または、右のQRコードから ➡

※申し込み締め切：11月4日（月）

～主催者より～

全国各地でオーガニック給食を導入する自治体が増えていま

す。

2022年10月に東京都中野市で第1回オーガニック給食フォーラムが開催されオンラインを含め約4000人もの方々にご参加いただきました。

あれから2年。これまで多くの方々が給食のオーガニック化に取り組んできました。今回は、茨城県常陸大宮市で第2回目のフォーラムを開催します。行政とJAが連帯して取り組んできた常陸大宮で、JAがオーガニック給食に果たす役割をテーマとします。

オーガニック給食をめぐる情勢、全国の先進事例など、盛りだくさんのフォーラムです。

◆基調講演



鈴木宣弘 氏

東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授。専門は農業経済学。農林水産省、九州大学大学院教授を経て2006年より現職。著書に『農業消滅』（平凡社）などがある。



堤未果 氏

国際ジャーナリスト。国連等を経て現職。「貧困大国アメリカ」「ルボ 食が壊れる」「国民の違和感は9割正しい」等著書多数。[月刊アンダーワールド]配信中。

◆オーガニック給食を担う 各地のJAからの最新報告 他



【全国オーガニック給食フォーラム サテライト会場参加申込用紙】

コース名： _____ 組合員番号 _____

氏名 _____ 参加人数：大人 _____ 人 子ども _____ 人